定例記者会見　次 第

平成 30 年 12 月 26 日(水)　午前 10 時～
会議室 101・102

■報道発表事項

No.1	**燕市入学準備金貸付事業を創設** ー　北越工業株式会社様からの寄附金を活用して実施します　ー
No.2	**燕市ブロック塀等撤去費補助事業を創設** ー　民間ブロック塀等の撤去費用の補助制度を実施します　ー
No.3	**小池中が「ぼうさい甲子園」で奨励賞を受賞** － 学校と地域が一体となった「糸半プロジェクト」－
No.4	**第 3 回つばめ輝く女性表彰の受賞者が決定** － つばめで輝く女性やその活躍を応援する事業所・団体を表彰します －
No.5	**市内工場を紹介する「燕工場カード」の配布を開始** － 工場見学を中心とした産業観光のさらなる推進を図ります －
No.6	**つばめ元気かがやきポイント事業報告者に** **協賛店で使える優待カードを進呈** － 魅力的なインセンティブで、参加と継続を促進します －
No.7	**今年度最後のツバメルシェはスイーツグランプリ** － 好評企画につき、昨年を上回る 12 店舗が出店します －
No.8	**TSUBAME HACK！ を通じてスキルアップ** － 今年度最終回は、物事を自分事として捉える力を身につけます －
No.9	**スポーツ指導者のための講習会を開催** － 選手のパフォーマンスを最大限に引き出す方法を学びます －
No.10	**「燕市ダーツの旅」第９弾を公開します！** － インターンシップの大学生が訪問しました －
No.11	**「つばめ桜まつり 第 77 回 分水おいらん道中」の参加者を募集中** － 行列に参加するおいらん役 3 名と付き人役 56 名を募集します －

※その他、燕市報道資料 No.12「1 月の各課事業予定表」を参照してください。

■記者会見事務局■
燕市役所 3 階　企画財政部　企画財政課（企画チーム）
電話：0256-77-8352（直通）窓口番号⑩・⑪

燕市報道資料　No.1

Tsubame City 燕　市

平成 30 年 12 月 26 日

燕市入学準備金貸付事業を創設

－ 北越工業株式会社様からの寄附金を活用して実施します －

燕市では、高校や大学等への入学前から必要となる入学金や制服、教科書の購入や引っ越しにかかる費用等の一部を無利子で貸し付け、生徒や学生の就学支援の拡充を図り、次代を担う人材育成を目的に「燕市入学準備金貸付事業」を創設しました。これは、入学後に必要となる費用を支援する奨学金制度を補うものです。

なお、この事業は、北越工業株式会社様からの寄附金を活用し実施します。

【燕市入学準備金貸付事業の概要】

1.対　象

高校など【中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）含む】、高等専門学校、大学、短期大学や専修学校（修業年限 2 年以上）に入学する予定の生徒、学生の保護者で、次のすべてに該当する人

①市内に住所を有する人
②経済的な理由で入学に要する費用の負担が困難な人

2.貸付額（無利子）

10 万円、15 万円、20 万円から選択することができ、予算の範囲内で貸付けます。

3.貸付け時期

貸付け決定後、合格通知書の写し等で合格を確認し、入学前に貸付けを行います。

4.受付期間

平成 31 年 1 月 15 日(火)～2 月 15 日（金）（土・日曜日・祝日は除く）

※受験前の申請が可能です

※平成 31 年度からは 10 月中旬からの受付を予定しています

5.採用人数

10 人程度

6.その他

・連帯保証人は、市内に住所を有し、生計を別にする 65 歳未満の者を 1 人
・貸付金の返還は、対象となる学校の在学期間中です。
・審査会を経て、貸付の可否を決定します。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 学校教育課：岡部
電話：0256－77－8191（直通）

燕市報道資料　No.2

Tsubame City 燕　市

平成 30 年 12 月 26 日

燕市ブロック塀等撤去費補助事業を創設

－ 民間ブロック塀等の撤去費用の補助制度を実施します －

平成 30 年 6 月 18 日に発生した大阪北部を震源とする地震において、ブロック塀・石塀の倒壊により女子児童を含む 2 名の方が犠牲になりました。ブロック塀等の倒壊に対する安全対策が求められています。

民間のブロック塀等につきましては、この度、国の交付金事業の対象として事業実施が可能となりましたので、ブロック塀等の撤去費用の一部を補助する制度を創設し、募集を開始しました。

【燕市ブロック塀等撤去費補助事業の制度概要】

1．事業名称

燕市ブロック塀等撤去費補助事業

2．補助対象工事

市内の通学路及び公共施設の敷地に面した民間のブロック塀等の撤去工事及びその附帯工事で市内業者が請け負う工事

※附帯工事にはブロック塀等撤去後のフェンス、生垣等の整備を含みます。

※市内業者は市内に事業所の本店を有する法人又は住所を有する個人事業主です。

3．補助対象者

補助対象工事を行うブロック塀等の所有者及び所有者の 3 親等以内の親族

※所有者は個人、企業を問いません。

4．補助金の額

・補助率：１／２（消費税相当額を含まない額）

・限度額：１万円／m　かつ　１０万円　※千円未満の端数は切り捨てた額

5．事業期間

補正予算の議決日から平成３１年度末まで

6．平成 30 年度事業概要

・予算額　　300 万円

・募集件数　　30 件程度

・募集期間　　平成３１年２月末まで

本件についてのお問い合わせ先
都市整備部 営繕建築課：宮島
電話：0256－77－8282（直通）

燕市報道資料　No.3

Tsubame City 燕　市

平成 30 年 12 月 26 日

小池中が「ぼうさい甲子園」で奨励賞を受賞

－ 学校と地域が一体となった「糸半プロジェクト」－

学校や地域で防災教育や防災活動に取り組んでいる子どもや学生を顕彰する「ぼうさい甲子園」で、小池中学校の『糸半（いとはん）プロジェクト』が奨励賞を受賞しました。『糸半プロジェクト』とは絆の字を分解した造語で、生徒が縦糸、地域住民が横糸で一体となり、防災や福祉を中心に様々な活動を展開しています。また、このプロジェクトは、燕市の将来を担う人材の育成を目的とした『燕市羽ばたけつばくろ応援事業』の補助対象事業でもあります。

【ぼうさい甲子園受賞の概要と表彰式】

1.各賞（平成 30 年度は全国から 109 校・団体が応募し、33 校・団体が受賞）

①グランプリ＜各部門（小・中・高・大）の大賞の中から 1 団体＞

②ぼうさい大賞＜各部門の中から 1 団体＞　③優秀賞＜各部門の中から 1 団体＞

④奨励賞＜各部門の中から数点＞⇒ 小池中が受賞

⑤はばタン賞　⑥だいじょうぶ賞　⑦津波ぼうさい賞　⑧教科アイデア賞

⑨フロンティア賞　⑩継続こそ力賞＜⑤～⑩は各賞数点が受賞＞

2.表彰式：平成 31 年 1 月 13 日（日）　神戸市内（小池中 笠原校長が参加予定）

3.その他：南海トラフ地震の被害が想定される地域からの受賞が大半を占める中、小池中学校は比較的安全な地域からの受賞となりました

【糸半プロジェクトとは】

・平成 27 年から小池中の生徒会が中心となって活動を開始しており、防災に特化した活動ではなく、様々な活動を通じて地域の一体感を醸成することを目的としています。災害を乗り切るには、平常時からの地域の連携が重要であり、生徒だけではなく、地域の方々と一緒になって活動しています。

《近年の活動内容》

・クリーン作戦やお年寄り宅の訪問、認知症サポーター講座、地域の企業からゲストティーチャーを招いての講演会などを行っています。

・平成 28 年からは、地域の防災訓練に全生徒が参加しています。地域住民の一員として安否確認作業などを行い、災害時の戦力となれるよう活動しています。

※ぼうさい甲子園とは…阪神・淡路大震災の経験と教訓を未来に向かって継承していくため、学校や地域で防災教育や防災活動に取り組んでいる子どもや学生を顕彰する、兵庫県や毎日新聞社などが主催する事業です。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 学校教育課：廣川
電話：0256－77－8191（直通）

燕市報道資料　No.4

Tsubame City 燕　市

平成 30 年 12 月 26 日

第 3 回つばめ輝く女性表彰の受賞者が決定

－ つばめで輝く女性やその活躍を応援する事業所・団体を表彰します －

すべての女性が輝いて活躍しやすい環境づくりを進めるため、身近なモデルとなる女性個人や事業所・団体を表彰する「つばめ輝く女性表彰」の受賞者が、選考委員会を経て決定しました。表彰式は、1 月 20 日（日）に燕市中央公民館で開催される「つばめ・やひこ女性活躍推進フォーラム」において行います。

【第 3 回つばめ輝く女性表彰の受賞者】

●つばめ輝く女性賞　…　清水（しみず）　有希（ゆき）　様

プロフィール	市外在住　フジイコーポレーション株式会社
受賞理由	語学力を活かして国内外の営業業務で活躍し功績を挙げている姿や、出張講演で中学生へ働くことの楽しさ、勉強の必要性を伝える姿は働く女性のロールモデルになるとして受賞。

●つばめ輝く女性賞　…　小林（こばやし）　香織（かおり）　様

プロフィール	市内在住　NPO 法人日本車いすダンススポーツ連盟新潟県支部
受賞理由	車いすダンサーとして競技に取り組み、車いすダンスの普及を通じて障がい者と健常者をつなぎ、お互いがいきいきと輝けるきっかけづくりに取り組んでいる。障がい者支援での活躍が期待できるとして受賞。

●つばめ輝く女性応援賞　…　コーダ工業 株式会社　様

プロフィール	燕市内の製造業（吉田下中野）　代表取締役　幸田 憲雄 従業員 17 名（うち女性 10 名）
受賞理由	従業員の事情に合わせた勤務形態の設定や、キャリアアップ応援のために研修受講料の負担、福利厚生の一つに心身エステを取り入れるなど、ワーク・ライフ・バランスの実現と働く女性の活躍をサポートしているとして受賞。

【表彰式】

1.日時：平成 31 年 1 月 20 日（日）午後 1 時 30 分～

※「つばめ・やひこ女性活躍推進フォーラム」にて実施

2.会場：燕市中央公民館

本件についてのお問い合わせ先
企画財政部　地域振興課：河合、小川
電話：0256－77－8361（直通）

燕市報道資料　No.5

平成 30 年 12 月 26 日

市内工場を紹介する「燕工場カード」の配布を開始

－ 工場見学を中心とした産業観光のさらなる推進を図ります－

燕市では、「ものづくり」の魅力をより多くの人に広めるため、工場等で製品の製造工程等の見学やものづくり等の体験ができる産業観光を推進しています。その一環として、燕市観光協会では「産業観光ナビゲーター」による市内工場への団体観光の受入れを行っています。

そこで、各工場の魅力発信や当市へのリピーター獲得につなげるため、ナビゲーターを活用して見学したお客様に、各工場の情報が記載された燕工場カードの無料配布を開始します。

【燕工場カードの概要】

1.目的

ものづくり燕市の魅力発信のため、燕市観光協会では「産業観光ナビゲーター」を平成 27 年 4 月から配置・育成し、主に団体向け産業観光のご案内をしています。さらなる産業観光推進のため、市へのリピーターの獲得、工場見学の観光ルート化の一助になるべく工場カードを作成しました。（非売品）

2.配布工場

遠藤工業株式会社、株式会社大泉物産、株式会社玉川堂、サミット工業株式会社
燕物産株式会社、藤次郎株式会社（計 6 社でスタート）

3.配布方法

燕市観光協会に所属している産業観光ナビゲーターを通して、上記の工場を含めた見学のコース提案や観光・視察等のアテンドの依頼をした団体に対し、当日の工場見学の際にナビゲーターより無料配布します。

4.カード記載内容

会社名、所在地、創業、業務内容、略歴、会社ロゴなど

5.配布開始

平成 31 年 1 月 7 日（月）より（実際の配布は申込みによる

6.産業観光ナビゲーターの申し込み

対　象：観光や視察等を目的とする 8 名以上の団体
申込先：一般社団法人　燕市観光協会　産業観光推進係
TEL 0256-64-7630

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：浮蓮
電話：0256－77－8233（直通）

燕市報道資料　No.6

Tsubame City 燕　市

平成 30 年 12 月 26 日

つばめ元気かがやきポイント事業報告者に協賛店で使える優待カードを進呈

－ 魅力的なインセンティブで、参加と継続を促進します －

「つばめ元気かがやきポイント事業」では、ポイントを報告した人に対し、従来のお楽しみ抽選会の開催に加え、協賛店舗・企業で商品代や飲食代の割引などの特典やサービスが受けられる優待カードの進呈を開始します。

４月１日（月）から１年間利用できる優待カードは、１月中のポイント報告者が対象となりますので、ポイントの報告をお待ちしています。

【協賛店サービス事業・優待カード進呈の概要】

1.対象者：つばめ元気かがやきポイント事業(手帳・ウェブ)1 月報告者から

2.報告から優待カード進呈・利用までの流れ：

①「つばめ元気かがやきポイント事業」の参加者が燕市にポイントを報告する
(対象者は 200 ポイント以上を予定しています)

② 燕市から 1 年間利用できる優待カードが進呈される

③ 参加者が協賛店舗・企業を利用した際に優待カードを提示する

④ 商品代や飲食代の割引などの特典やサービスが受けられる

⇒毎年の報告で健康行動の習慣化・継続！！

協賛店サービスの仕組み

特典(サービス)の一例

商品代や飲食代等の割引
ポイントサービス、
粗品の提供
飲み物サービス　など
※詳細はＨＰに掲載予定

3.サービス開始時期：平成 31 年４月１日（月）から(カードは３月に進呈します)

4.進呈方法：平成 31 年１月中の報告者に１年間有効のカードを手渡し、または郵送

※協賛店サービス事業は、燕市スポーツ協会の協力により実施します。

本件についてのお問い合わせ先
健康福祉部　健康づくり課：富所・五十嵐
電話：0256－77－8182（直通）

燕市報道資料　No.7

Tsubame City 燕　市

平成 30 年 12 月 26 日

今年度最後のツバメルシェはスイーツグランプリ

－ 好評企画につき、昨年を上回る 12 店舗が出店します －

今回のツバメルシェでは、昨年大好評だった、スイーツグランプリを開催します。前回は、2,000 人以上が来場して売り切れが続出するほどでした。エントリー店舗は昨年を上回る 12 店舗で、魅力的なスイーツが大集合します。グランプリの決定は、来場者の投票と SNS の 2 つの方法により行います。前回優勝者が 2 連覇を達成するのか、新たなスイーツ店がグランプリを獲得するのか、ぜひ会場でお確かめください。

【ツバメルシェ スイーツグランプリの概要】

1.日　　時：平成 31 年 1 月 27 日（日）
　　午前 10 時～午後 4 時
2.会　　場：燕市役所
3.出店種別：
　スイーツ（菓子店など）
　飲食・食品・クラフト・雑貨・
　リラクゼーションほか
4.出 店 数：12 店舗（全体 48 店舗）

昨年度のグランプリ（小松屋菓子舗「シュープリンム」）

5.投票方法：
　①スイーツ購入時に投票券をもらい、それぞれの店舗の投票箱に投票
　②当日 SNS に掲載した写真に対して「いいね」をする（「いいね」の数が得票数）
　⇒午後 2 時の時点で①②の合計を集計してグランプリを決めます。
6.投票時間：午前 10 時～午後 2 時　※表彰式　午後 2 時 30 分頃
7.会場内イベント
　・みんなの笑顔写真
　会場で購入したスイーツを食べて笑顔になっている表情や、家族・友達と楽しむその瞬間を撮影。その場でプリントして、プレゼント。

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部　商工振興課：山田
電話：0256－77－8231（直通）

燕市報道資料　No.8

Tsubame City 燕　市

平成 30 年 12 月 26 日

TSUBAME HACK！ を通じてスキルアップ

－ 今年度最終回は、物事を自分事として捉える力を身につけます －

TSUBAME HACK！とは、多種多様な人材が、それぞれの技術や知識、アイデアを持ち寄り、新しい価値を共創するイベントです。今回は、数々の有名企業の要職を歴任してきた留目眞伸（とどめまさのぶ）氏による基調講演やパネルディスカッションを通して、物事を自分事（じぶんごと）化して捉える「面白がり力」を身につけながら、燕産地の強みと魅力を発掘し、住みやすく働きやすいまちにするためのアイデアを考えます。

【TSUBAME HACK！　～産地の未来を HACK!する～ 概要】

1.日　時：平成 31 年 2 月 2 日（土）　午前 10 時～午後 6 時

2.会　場：燕市民交流センター 3 階 多目的ホール（燕市吉田日之出町 1-1）

3.対　象：新たなチャレンジを考えている地元企業人や、県内外のエンジニア、クリエイター、デザイナー、主婦、学生など　どなたでも

4.内　容：

(1) 基調講演　　演題「（仮）社会起点・顧客起点の事業開発」

留目（とどめ） 眞伸（まさのぶ） 氏　(株) HIZZLE ファウンダー／代表取締役社長

【プロフィール】2006 年レノボ・ジャパン入社。2015 年 4 月レノボ・ジャパン及び NEC パーソナルコンピュータの社長に就任。2018 年 5 月株式会社 HIZZLE を創業。社会に雇われる経営者（プロ経営者 3.0）をテーマにスタートアップと大企業を結びつけた事業創出や業界変革に取り組んでいる。2018 年 7 月大手化粧品会社のチーフストラテジーオフィサーに就任。

(2) パネルディスカッション

- ●留目（とどめ） 眞伸（まさのぶ） 氏　(株) HIZZLE ファウンダー／代表取締役社長
- ●清水（しみず） 有希（ゆき） 氏　つばめ輝く女性賞受賞者／フジイコーポレーション(株)
- ●角（すみ）　勝（まさる） 氏　(株)フィラメント 代表取締役 CEO

(3) アイデアソン／作業タイム

・食事や飲み物を楽しみながら、リラックスした雰囲気で、住みやすく働きやすいまちになるためのアイデアをチームごとに練り上げていきます。

(4) 発表／フィードバック

審査員：パネラー3 名 ＋ 燕市長 鈴木　力

5.参加費：1,000 円（昼食および軽食・飲み物代として）

6.申込方法：平成 31 年 1 月 22 日（火）までに以下のいずれかの方法で申し込みください。

・かんたん申請　http://www.task-asp.net/cu/eg/lam152137.task?app=201800047

・Peatix　http://tsubamehack2018-3.peatix.com

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部　商工振興課：山﨑、竹田
電話：0256－77－8289（直通）

燕市報道資料　No.9

Tsubame City 燕　市

平成 30 年 12 月 26 日

スポーツ指導者のための講習会を開催

－ 選手のパフォーマンスを最大限に引き出す方法を学びます－

１月の宇佐美彰朗氏による講習会につづき、スポーツ指導者の更なる資質向上と、スポーツ指導者及び保護者のスポーツへの関心を高めることを目的として、「スポーツ指導者講習会」を開催します。

今回は、メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手も高校時代から実践した《原田メソッド》の指導資格を保有している山本潤氏を講師に迎え、フィジカルトレーニングとスポーツメンタルトレーニングの相乗効果について講習会を行います。

【スポーツ指導者講習会の概要】

1.日　　時：平成 31 年 2 月 2 日（土）
　　午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分（受付開始：午後 1 時）
2.会　　場：燕市分水公民館 1 階「大ホール」
3.定　　員：70 名（定員になり次第締切）
4.対　　象：スポーツ指導者、保護者
5.参 加 料：無料
6.申込方法：電話または FAX
7.申 込 先：社会教育課スポーツ推進室☎0256-77-8368 FAX 0256-77-8188
　　燕市体育センター☎0256-64-3091 FAX0256-64-3090

講師　山本（やまもと）　潤（じゅん）　氏　〈プロフィール〉
・新潟県魚沼市出身（魚沼市スポーツ推進審議会委員）
・平成 27 年度からスポーツトレーナーとして中越高校野球部の甲子園出場をサポート（4 年間で 3 回の甲子園出場）
・原田メソッドを活用した活動を評価されて原田隆史氏より 2016 年間アワードを受賞

※原田メソッドとは…3 つのツール（長期目的・目標設定用紙、ルーティンチェック表、日誌）を活用することにより能力と人格を共に高め、目標を 100%達成する方法です。数々のスポーツ選手や一流企業が導入し目標達成を実現しています。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会　社会教育課：廣田、澤野
電話：0256－77－8368（直通）

燕市報道資料　No.10

Tsubame City 燕　市

平成 30 年 12 月 26 日

「燕市ダーツの旅」第９弾を公開します！

－ インターンシップの大学生が訪問しました －

燕市に興味をもってもらったり、移住定住の参考にしていただくことを目的として制作・公開している燕市 PR 動画「燕市ダーツの旅」第９弾が公開中です。

今回の訪問先は「小池」。リポートするのは、インターンシップで燕市役所を訪れていた大学生と地域おこし協力隊です。今年２月に撮影しており、雪かきのお手伝いや工業団地の企業を訪問しました。

【「燕市ダーツの旅」第９弾 小池編の概要】

1.公 開 日：12 月 26 日（水）
2.出　　演：新潟県立大学の学生１名、地域の方々、地域おこし協力隊員　ほか
3.取 材 先：民家、焼き肉屋、卸販売業の会社 など
4.再生時間：約 20 分

※YouTube での公開のほか、移住定住フェアなどの燕市のブースで放映予定
YouTube での検索は 燕市広報 で。

本件についてのお問い合わせ先
企画財政部 地域振興課：小澤
電話：0256－77－8364（直通）

燕市報道資料　No.11

Tsubame City 燕　市

平成 30 年 12 月 26 日

「つばめ桜まつり　第 77 回　分水おいらん道中」の参加者を募集中

－ 行列に参加するおいらん役 3 名と付き人役 56 名を募集します －

大河津分水路への“感謝”と観桜客への“おもてなし”の心で生まれた「分水おいらん道中」を 4 月 21 日（日）に開催します。来年で第 77 回を迎えるこの行列で、絢爛豪華な“おもてなし”に参加してくださる方を募集しています。

なお、おいらん道中前日には同会場で燕さくらマラソン大会が開催されます。燕の 2 大さくらイベントをつなげて燕市を盛り上げます。

【「分水おいらん道中」参加者募集】

おいらん役

1.募集人数：3 人（信濃太夫、桜太夫、分水太夫）　※配役は審査時に決定

2.応募資格：

(1) 年齢 18 歳以上の女性、健康で気力・体力に自信がある人で、身長 155cm 以上 170cm 位までの人（既婚・未婚、国籍・住所不問、産前または授乳中の人はご遠慮願います。）
(2) 開催当日以外に、2 次審査会、事前練習 3 回に必ず参加できること

3.審査会・練習日程

● 2 次審査会	3/9(土) 終日	●第 1 回練習	3/23(土)午後 1 時 30 分～
●第 2 回練習	4/5(金)午後 6 時～	●第 3 回練習	4/17(水)午後 5 時 30 分～

付き人役

1.募集人数

ほうかん（3 人）、手古舞（てこまい）・新造（しんぞう）（合計 11 人）、
かさ持ち（3 人）、提灯持ち（ちょうちん）（3 人）、
みどり・かむろ（合計 12 人）、舞妓（まいこ）（24 人）

※募集の詳細は広報 12 月 15 日号をご覧ください。

応募方法

1.応募期限：
平成 31 年 2 月 12 日（火）※必着

2.応募書類
所定の申込用紙（観光協会 HP からもﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ可）
※おいらん役は、上記に加え、写真 2 枚
（ｶﾗｰ L 判・ﾀﾃ、上半身正面・側面　）

3.応募方法：
応募書類を、つばめ桜まつり実行委員会（燕市観光協会）事務局へご提出ください。
（観光協会 HP のメールフォームからも送信可能）

前日の 4 月 20 日（土）には
「燕さくらマラソン大会」が開催されます！

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部　商工振興課：池内
電話：0256－77－8233（直通）